

地域防災連続セミナー

～しなやかなまち福知山を目指して～

参加
無料

第2回【対応期】

防災行政と リーダーシップ

～2004年台風23号が襲った豊岡市の事例から

第2回のセミナーでは、北近畿圏に甚大な被害をもたらした2004年台風23号災害の事例を通して、必要なリーダーシップやあるべき行政の役割についての理解を深めます。福知山において、災害に強い組織・企業・地域のリーダーシップとは何か考えてみませんか。

日時

令和5年 **10月20日(金)** 18時～19時

場所

市民交流プラザふくちやま 3-1(3階)

定員

20名 ※当日参加可。できるかぎり下記二次元コードよりご登録下さい。

講師

中貝 宗治氏

前豊岡市長・一般社団法人豊岡アートアクション理事長・福知山公大立客員教授

京都大学法学部卒。兵庫県職員を経て、兵庫県議会議員(3期)、豊岡市長(5期)。市長退任後、豊岡アートアクション理事長に就任。コウノトリの野生復帰を30年にわたって推進。演劇をまちづくりに活かす「深さをもった演劇のまちづくり」とジェンダーギャップ解消にも注力。

2004年台風23号災害を経験し、以来、災害対策の重要性を訴え続けている。



※本セミナーは、JSPS科研費 20H01568, 22KJ3224の助成を受けたものです。

右記QRコードより
申込フォームにて
お申込みください



概要: <https://www.fukuchiyama.ac.jp/institutions/bosai/>
問合せ: 大門研究室 daimon-hiroaki@fukuchiyama.ac.jp



福知山公立大学

The University of Fukuchiyama

締切: 令和5年10月10日(火)

突然の自然災害や災害に対する準備と知識は、私たちの生活や地域の安全を守るために欠かせません。当セミナーでは、各テーマごとに講師に専門家の先生をお招きし、幅広い視点からのアドバイスや情報を提供していただきます。ご家族やご友人と一緒に、地域の安全を共に考える機会として、ぜひご参加ください！

第3回

令和5年11月17日(金)

準備期

「弱さ」の力でつながる地域防災

—日本一の津波が来るとされた高知県黒潮町の事例から

第3回のセミナーでは、南海トラフ巨大地震・津波の新想定で日本で最も高い津波が来ると予測された黒潮町での10年間の防災実践について「弱さ」をキーワードに振り返ります。防災先進地と呼ばれるようになった黒潮町ではどのような・どのように取り組みが進められてきたのでしょうか。黒潮町の事例から福知山での地域防災について考えてみませんか。



杉山 高志氏

九州大学 人間環境学研究院・准教授

第4回

令和5年
11月24日(金)

対応期

地域力を集めた災害対応から学ぶ

—佐賀県武雄市水害の実践から

講師：頼政 良太氏（関西学院大学 人間福祉学部・助教）

第5回

令和5年
12月8日(金)

復興期

記憶を復興する

—岩手県野田村被災写真返却お茶会の事例から考える

講師：宮前 良平氏（福山市立大学 都市経営学部・講師）

第6回

令和5年
12月22日(金)

復興期

復興で命を守るために

—避難「後」の防災の事例から

講師：宮本 匠氏（大阪大学大学院 人間科学研究部・准教授）

第7回

令和6年
1月19日(金)

復興期

地域食堂から学ぶ「ありあわせ」の技法

—熊本地震と西日本豪雨被災地での事例から

講師：王 文潔氏（大阪大学 人間科学部・助教）

第8回

令和6年
1月26日(金)

準備期

避難スイッチの作り方

—福知山市の事例から見る早期避難の試み

講師：竹之内 健介氏（香川大学 創造工学部・准教授）

第9回

令和6年
2月16日(金)

対応期

災害ボランティアの力を借りるために

—多様な(なんでもありの)活動の事例から

講師：大門 大朗氏（福知山公立大学 地域経営学部・准教授）

第10回

令和6年
2月23日(金)

準備期

100年続ける防災活動？住民が飽きないための地域防災の工夫

—「検証」が難しい巨大災害に取り組む高知県黒潮町の事例から

講師：松原 悠氏（滋賀大学 データサイエンス・AIノベーション研究推進センター・助教）

第11回

令和6年
3月8日(金)

福知山

大学と地域の防災連携

—福知山公立大学地域防災研究センターの事例から

講師：水口 学氏（福知山公立大学 地域防災研究センター・センター長）